

NPO 法人となって 10 周年の記念開催！
誰もが参加できる“市民による市民のための映像祭”

「東京ビデオフェスティバル 2020」が作品募集を開始

- プロ・アマ不問、ジャンル／テーマ自由、20分以内のオリジナル作品を募集（締切：10月31日^{※1}）
- 全応募作品を Web 公開^{※2}！全ての作者が映像ファンに作品をアピールできる、オープンな映像祭
- グランプリの「ビデオ大賞」は、公開審査にて決定（2020年2月中旬 開催予定）
- 審査委員は、映画作家・大林宣彦氏、映画評論家・村山匡一郎氏ら

特定非営利活動（NPO）法人市民がつくる TVF（代表理事：小林はくどう）は、誰もが参加できる“市民による市民のための映像祭”「東京ビデオフェスティバル 2020」（TVF2020）の開催を決定し、本日 2019年6月1日より、作品募集を開始します。（応募締切：10月31日^{※1}）。

当 NPO 法人は今年 11 月、設立から 10 年を迎えます。TVF2020 は“10 周年の記念開催”となります。

※1：「東京ビデオフェスティバル」では、映像作品を通年で募集しています。「TVF2020」の締切以降（2019年11月以降）に応募された作品は、次回の「東京ビデオフェスティバル 2021」（TVF2021）へのエントリーとなります。

<「東京ビデオフェスティバル 2020」（TVF2020）の特徴>

1. プロ・アマ不問、作品ジャンル／テーマ自由、20分以内のオリジナル作品を募集（締切：10月31日^{※1}）
作品は、年齢・性別、プロ・アマ、国内外を問わず、幅広く募集します。20分以内のオリジナル映像作品であれば、ジャンル／テーマ、題材は自由。“誰もが参加できる映像祭”です。
2. 全応募作品を Web 公開^{※2}！全ての作者が映像ファンに作品をアピールできる、オープンな映像祭
オープンな映像祭である「TVF2020」では、応募作品は全て Web 公開^{※2}します。Web 公開中の応募作品は、当 NPO 法人の公式ホームページから視聴可能（予定）。全ての作者が、自分の作品を、あまたの映像ファンにアピールできる機会です。
3. グランプリの「ビデオ大賞」は、公開審査にて決定（2020年2月中旬 開催予定）
今回を象徴する作品に贈られるグランプリ「ビデオ大賞」（1作品。「TVF2020 アワード^{※3}」から選出）は、2020年2月中旬に開催予定の「TVF2020 フォーラム」の当日、入賞者や映像ファンが集う会場にて、審査委員による公開審査で決定し、発表・上映・表彰します。

※2：TVF 事務局が Web 公開に適さないと判断した場合は、非公開としエントリーを拒否もしくは取り消すことがあります。

※3：「入賞」に位置づけられる作品。全応募作品から複数、選出されます。選出数は未定。応募状況に応じて決定します。

5. 審査委員は映画作家・大林宣彦氏、映画評論家・村山匡一郎氏ら

審査委員は、映画作家の大林宣彦氏や映画評論家の村山匡一郎氏ら各界の専門家で構成。「TVF2020 フォーラム」にて行われる公開審査（上述）やトークフォーラムを通じて、「東京ビデオフェスティバル」が誇る審査委員から作品の評価を受けられるチャンスです。

6. 特別賞として「TVF ジャーナリズム賞」「市民賞」を選出

特別賞（2 部門・各 1 作品）として、「TVF2020 アワード^{※3}」受賞作品の中から、TVF ジャーナリズム賞 専任審査委員により、ジャーナリスティックな視点に特に優れた報道系作品に贈られる「TVF ジャーナリズム賞」と、Web サイトで公開された全応募作品の中から当 NPO 法人のサポーター（賛助会員）^{※4}、および「TVF2020」の作品応募者の審査投票によって選出される「市民賞」を設置します。受賞作品は、「TVF2020 フォーラム」の当日、発表します。

※4：サポーターは随時、受け付けています。詳しくは NPO ホームページをご参照ください。

7. 好評の個別作品講評を実施！映像制作力・映像表現力アップをサポート（有料）

これまで好評いただいている個別作品講評（有料・1 作品につき 3,000 円（税込）^{※5}）を実施。希望者を対象に受け付け、映像制作力や映像表現力のアップをサポートします。応募作品ごと^{※6}に評価・コメントを行いますので“あなただけの作品講評”を受けられます。

※5：サポーターは、1 作品のみ無料。

※6：「TVF2020」に応募をせずに、個別作品講評だけを申し込むことも可能です。

詳細は、公式ホームページ（NPO ホームページ）をご参照ください。

＜「東京ビデオフェスティバル」公式ホームページ（NPO ホームページ）URL＞

<http://tvf2010.org/>

＜「東京ビデオフェスティバル」審査委員（50 音順・敬称略）＞

大林 宣彦（映画作家）

小林 はくどう（ビデオ作家・成安造形大学 名誉教授）

佐藤 博昭（ビデオ作家・武蔵大学 講師）

村山 匡一郎（映画評論家）

（ゲスト審査委員）

松本 恭幸（武蔵大学 教授）

笠井 千晶（ドキュメンタリー監督）

（アドバイザー）

椎名 誠（作家）

羽仁 進（映画監督）

＜「TVF ジャーナリズム賞」専任審査委員（敬称略）＞

神保 哲生（ビデオジャーナリスト）

筑紫 ゆうな（切り絵作家・旧「筑紫哲也賞」常任選考員）

長野 智子（キャスター）

下村 健一（白鷗大学 特任教授・元 TBS 報道アナウンサー・NPO 法人 市民がつくる TVF 理事）

＜「東京ビデオフェスティバル 2020」スケジュール（予定）＞

■作品募集締切：2019 年 10 月 31 日(木)

■「TVF2020 アワード」発表：2019 年 12 月

■「TVF2020 フォーラム」開催：2020 年 2 月中旬

■「ビデオ大賞」決定・発表：「TVF2020 フォーラム」の公開審査にて

■「特別賞」発表：「TVF2020 フォーラム」にて

<NPO 法人 市民がつくる TVF について>

NPO 法人 市民がつくる TVF は、32 年間の歴史を持つ国際的な映像祭「東京ビデオフェスティバル (TVF)」(日本ビクター主催・2009 年 3 月閉幕)の精神を継承し、市民有志が結成した団体です(設立:2009 年 11 月)。ビデオ作品の制作や発表機会を通じて、映像によるコミュニケーションの活性化を図る活動を行っています。

<東京ビデオフェスティバルとは>

「東京ビデオフェスティバル」は、ビデオメッセージの伝達と表現力の向上を目的に 1978 年以来、継続開催している映像祭で、今回で通算 42 回目を迎えます。なお、当 NPO の主催となってから今年で 11 回目を迎えます。

本件に関する報道関係窓口

特定非営利活動法人 市民がつくる TVF 事務局 問い合わせ窓口

E-mail : npotvinfo@gmail.com

TEL : 070-4150-2167

FAX : 042-670-7085

* 記事中の読者様の問い合わせ先も上記でお願いいたします。